

NPO法人R. I. Laについて ～放射能汚染から子ども達の健康を守るために～

NPO法人R. I. La 理事 伊藤教行

私共NPO法人R. I. Laは、主に東京都下多摩エリアを中心に、2011年3月11日の東日本大震災により発生した福島第一原子力発電所の事故に起因する放射能汚染から子ども達の健康を守ることを目的として、環境放射線の状況を調査する活動を行っています。

活動は2011年6月に市民活動からスタートし、2013年8月にNPO法人として登記致しました。2011年から2012年にかけては、主に東京都東大和市内の小中学校の通学路を中心に、公園・公共施設などの高線量地点の調査や、東大和市内並びにその周辺で栽培される農産物の放射線調査を中心に活動をしておりましたが、NPO法人として活動をしている現在では、プロジェクトとして東大和市内を流れる空堀川の定点観測地点(河川敷の放射能汚染が深刻な川です)並びに残堀川の土壌と空間線量調査、多摩川の中流域の土壌と空間線量調査、そして東京湾奥の魚介類の調査を中心に環境放射線の調査を実施しています。

ちくりん舎さんには、東大和市内を流れる空堀川の土壌の放射線検査をお願いしています。この空堀川の河川敷の土壌は高い場所では3000Bq/kgを超える場合もあり、その検査は被爆の危険を伴う可能性もあるものですが、ちくりん舎さんの高い精度と技術力を信頼して、測定をお任せしています。

(プロフィール) 伊藤教行

1959年4月生まれ、55歳 東京都東大和市在住

1975年、東京都立昭和高等学校普通科卒業。 1983年 東海大学海洋学部海洋工学科卒業。

NPO法人R. I. La理事、主任研究員。 NPO法人東大和ゴミレスくらぶ理事、事務局長。

放射線取扱主任者、小型船舶免許1級

趣味 釣り(全般)、モータースポーツ観戦、特技 発明(出願特許56件)

